

こぶしの風



こぶし会
ロゴマーク

第48号

(題字: ガース 伊東惇平さん)

発行: 令和6年5月20日 発行: 社会福祉法人信濃こぶし会 編集: 広報誌こぶしの風編集委員会

〒399-3202 長野県下伊那郡豊丘村神稲4026番地1 電話 (0265) 35-8511 FAX (0265) 35-9016 E-mail: kobushi@dia.janis.or.jp URL http://kobushikai.or.jp/

青空のもと、さくらも笑顔も満開で～す



ユアサポートぼっほ

目次

- 理事長あいさつ「新年度を迎えて」……2P
- 人事異動……2P
- 新年度がスタート
新利用者の皆さん紹介……3P
- 快挙！スノーボードで優勝
田中允人（こぶし園職員）……4P
- 職員の動き・編集後記……4P

作
／
アイビス
K・Kさん



作品「テクニカルコース」

==== 安心して暮らせる地域をつくるために ====



新年度を迎えて

理事長 高本隆光

春・桜・4月、新年度が始まる4月1日はなんとも特別な、気が引き締まる1日です。3月31日からたった1日過ぎただけなのですが、この空気感は全く別ものです。別れの3月から新たな出発の4月、感情もまた別ものです。

新年度の計画を練るにあたり、改めて新型コロナウイルス感染症と新しい日常の融合をどう折り合いをつけていくか試される一年と感じます。地域社会ではコロナ禍前の日常風景に戻った感が大きく、福祉現場とのギャップの声をよく耳にします。「今年は旅行に行ける?」「イベントは?」「食事は?」、我慢に我慢を重ねた長年の鬱憤。

事業者が抱くのは過去の「感染拡大」です。「コロナウイルスとの戦いではなく共生」と言われてからしばらく経ちます。コロナウイルスの正しい理解と基本的感染対策を実行し、5年越しの新たな再開を望むとともに、社会や地域環境も桜の花のごとく清らかであることを願い、令和6年度の運営を進めて参ります。



4月1日付人事異動

○管理者

- 池田 よし子 ユアサポートぼっぼ管理者
- 伊藤 智美 相談支援あのねっとこぶし管理者 兼 相談支援専門員、パドルダッククラブ 児童発達支援管理責任者

○こぶし園

- 藤澤 紀子 事務員

○第二こぶし園

- 新井 智仁 生活支援員
- 宮崎 留美 正規職員採用

○ヘルパーステーション小川

- 山口 睦 事務員 兼 支援業務 兼 相談支援専門員
- 櫻田 喜代子 事務員 兼 支援業務、相談支援専門員 兼 社会福祉士実習担当

- 中村 希世子 支援員 兼 グループホーム世話人
- 鳥海 美穂 支援員 兼 グループホーム世話人
- 井口 留美 事務員

○グループホーム

- 壬生 亜紀 ゆうハウス主任世話人

○ユアサポートぼっぼ

- 宮沢 智美 正規職員採用
- 森岡 陽子 生活支援員
- 岡本 敏幸 生活支援員 (令和5年12月非常勤職員採用)

○グース

- 加藤 雅也 保育士 兼 相談支援専門員

3月31日付退職

【正規職員】

- 第二こぶし園……………河原 平 歩
- ユアサポートぼっぼ……塩 澤 加奈子
- グループホーム……………小 池 美奈子

【非常勤職員】

- 第二こぶし園……………小 池 博
- グループホーム所属……小 原 好 枝
- 久保田 利 恵
- 松 澤 久 子
- 大 淵 美知子

【嘱託職員（単年契約）】

- 小 池 博 小 原 好 枝
- 久保田 利 恵 松 澤 久 子
- 大 淵 美知子

表紙の説明

桜の時期はよく晴れてくれ、ユアサポートぼっぼでもあちこちにお花見に行きました。

表紙の写真は、喬木村役場にある桜を歩いて見に行き、満開の桜の下で満開の笑顔の写真です。





新年度がスタートしました

入社式・歓迎会と新しい利用者さん紹介



去年までは新しい利用者さんをお迎える時には「入園式」で行っていましたが、今年から「入社式」に改めました。学校を卒業し新たに社会に入る意味を込めて「入社式」に変更しました。今年新しい仲間、中山さんを迎えて37人で新年度のスタートとなりました。中山さんはもちろんですが、皆さん少し緊張した面持ちで式に参加されていたように思います。今年度も皆さんが一人ひとり楽しく働きたくなる場所となるようにしていけたらと考えています。今年度もよろしくお願いいたします。

去年までは新しい利用者さんをお迎える時には「入園式」で行っていましたが、今年から「入社式」に改めました。学校を卒業し新たに社会に入る意味を込めて「入社式」に変更しました。今年新しい仲間、中山さんを迎えて37人で新年度のスタートとなりました。中山さんはもちろんですが、皆さん少し緊張した面持ちで式に参加されていたように思います。今年度も皆さんが一人ひとり楽しく働きたくなる場所となるようにしていけたらと考えています。今年度もよろしくお願いいたします。

新しく迎えた中山達哉さんを紹介します。

中山さんは実習からこぶし園に来られて、柿の収穫作業や受託班での箱折の仕事に参加していただきました。その時の箱折の仕事がたまたま大河ドラマに取り上げられていた「家康」の箱でした。武将が大好きな中山さん。今は家康のプリントはされていませんが箱折の仕事をコツコツと頑張っています。色々な人と接してお話をして、徐々に馴染んできています。



中山達哉(なかやま たつや)さん

4月からこぶし園で仕事をしています中山達哉です。こぶし園の受託班で徳川家康の仕事(お菓子の箱折)を頑張りたいです。最近は昼休みに卓球をすることが楽しいです。これからよろしくお願いいたします。



皆さんのご理解・ご協力のおかげで、無事入社式を行えましたこと感謝いたします。

また、新しく入られた2人が1日でも早く園の生活や仲間に慣れ、それぞれ“新社会人”として思い描いた生活が送れるように願うばかりです。そして、これからの活躍を楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします(^_-)☆

この春、満開の桜に囲まれ飯田養護学校を卒業された2名の方が、第二こぶし園へ入社されました。感染症の影響で、当初の予定より遅れてしまいましたが、



原 大和(はら やまと)さん

この3月に養護学校を卒業して、4月より第二こぶし園に入社された原大和さんです。笑顔が素敵でいつも雰囲気と和らんでいます。

ご本人、保護者より…これから色々な活動を仲良く楽しく経験していきたいです。よろしくお願いいたします。



松尾 凌(まつお りょう)さん

この3月に養護学校を卒業して、4月より第二こぶし園に入社された松尾凌さんです。とても元気で明るく、みんなを盛り上げてくれています。

ご本人、保護者より…たくさん声をかけてくれてありがとうございます。お仕事頑張ります。よろしくお願いいたします。



歓迎会では、2人のために用意したプレゼントをお渡しして歓迎をしました。

ぼっぼに来るときは、まだまだ緊張されている様子ですが、これからぼっぼで良い仲間をつくり、ぼっぼに通うことが楽しみになってくれたらと思います。



今年度ユアサポートぼっぼには、2人の利用者さんが仲間入りしました。緊張して入ってくる2人に、先輩の利用者さんがあたたかい笑顔とあいさつで迎えました。



筒井春夏(つつい はるか)さん

筒井春夏さんは今年度から週に一回ぼっぼを利用されています。ぬりえ、くまのぬいぐるみ、うたのえほんなど、お気に入りの活動を楽しみに通われています。これからもお気に入りの活動をたくさん見つけて、楽しくぼっぼに来てくださいね。



代田咲衣(しろた さえ)さん

代田咲衣さんは今年度から週に一回ぼっぼを利用されています。ぼっぼではぬり絵を熱心に取り組んでいます。特にお気に入りの鬼滅の刃のキャラクターのぬり絵です。とても上手に、たくさん色鉛筆を使って色とりどりに塗っています。

快挙! スノーボードの大会で金メダル

まさひと
田中 允人 (こぶし園職員)

私はスペシャルオリンピックス (以下SO) 日本長野に所属して夏は硬式テニス・冬はスノーボードにアスリートとして参加しています。SOは知的障がいのある障がい者にスポーツを通して社会参加の促進、プログラムに参加することによる体力維持、生活向上につなげることを目的に活動しています。

今回は、世界大会の選考を踏まえて2月に開かれた第8回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム (北海道名寄市) のスノーボードの大会に参加しました。長野県の代表として他県のライバルたちと戦い緊張もありましたが、選手たちと2日間一緒に過ごすことで仲良くなることができて楽しかったです。また金メダルも獲得できて嬉しい大会になりました。来年は世界大会に出場します。



職員の動き

あのねっこぶし

伊藤 智美
(管理者)



「あなたらしく生きるためのお手伝いをします」

あのねっこぶしのスローガンです。管理者の職を仰せつかって、改めて一人一人が (利用者さんも、職員さんも、地域の人も) 自分らしく生き活きと生きていくための後押しができれば…と考えています。あのねっこぶしは他事業所との兼務職員11名 (+協力員) で成り立っています。みなさんの「こんな生活をしたいな」の声に少しでも近づけるよう、みんなの知恵を出し合っ、みんなの協力を得て、お手伝いができるよう日々取り組んでいます。みなさんの声を聴かせてください。よろしくお願いします(^^) /

ヘルプステーション小川

櫻田喜代子
(事務、支援業務)



令和4年6月から産前産後と育児休業をいただき、今年度より復帰しました。

今は、勤務に合わせた生活に修正したり、休んでいる間に変化した情報をアップデートしたりと、少しずつ感覚を取り戻す日々です。

私生活では子供がポケモンを覚え始め、キャラクターの名前が会話の中に登場するようになりました。強いキャラクターは名前も複雑で、「ギラティナ」「ザマゼンタ」「フェローチェ」などがどっさり。耳だけで名前をどんどん記憶できる子供がうらやましい…と思いつつ、さっき置いたばかりの醤油を探す私です。

短時間勤務で微力ではありますが、新たな気持ちで取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。

編集 後記

新生活が始まる春。知らず知らずのうちに疲れが溜まっていませんか? リラックスしたい時には「大きく深呼吸」が良いと聞いて時々やっています。鼻からスーッと息を吸って、口からハーッと息を吐く。ポイントは息を長めにハーハーッと吐くこと! 3回程度するだけでも簡単お手軽にリラックスできた気がします😊 (藤澤紀子)